

共産党滋賀県地方議員団が国・県交渉 みなさんの願い届けます



日本共産党滋賀県地方議員団が、十一月に国・県に対し、住民の切実な要望で交渉します。これまで学童保育所の法制化、生活保護の改善、少人数学級、高齢者介護の充実など、国・県への交渉により、一歩ずつ実現をせまってきた。今年は、下記の要望を届けます。

住民の安全・健康を優先に

JR篠原駅の改築を

平成二十年には、野洲町小南に八幡養護学校が移転します。JR篠原駅のバリアフリー化と駅舎の橋上化により、南北通路の開設が求められています。一刻も早く実施を求めます。

河川改修の促進を

住宅開発など都市化が進み、市街地では大雨のたびに浸水するところもあり、一日も早い河川改修の完了が求められます。家棟川・童子川、新川、日野川の改修の促進と光善寺川の平地化の新規事業採択を求めます。

介護保険の利用料の減免を

介護保険制度は、利用料は一割負担であり、低所得者には利用できない状況もありま



す。野洲市においては、単独事業として訪問看護の利用料を減免しています。国において制度化を求めます。また国・県においては、訪問介護については減免があるが、十六年度で終了であり、引きつづき継続を求めます。

全学年で三十五人学級を

県の独自措置として、小学校一年と中学校一年で三十五人学級が実施されているが、全学年での実現と国において制度化を求めます。

自転車や歩行者に安全な道路を

国道477号に自転車歩行者道を

国道477号の自転車歩行者道は、主要幹線道路でありながら、歩行者の安全が確保されていません。六条から堤までは南側、堤から吉川までは北側となっており、自転車歩行者道を通行したり、車道を通行したり非常に危険な状況です。自転車歩行者道を、両側に整備されるよう

求めます。

県道守山中主線を安全な道に

県道守山中主線は、野洲駅に向けての主要幹線道路であります。現在片側の自転車歩行者道であり、通勤・通学の交通安全上、両側への設置が求められています。比江から小比江までの1160メートルについて、一刻も早く整備することを求めます。

介護保険料月4000円超に 65歳以上大幅引上げ（厚労省試算）

区分	現行	値上げ後
第1段階	1647円	2000円
第2段階	2470円	3000円
第3段階	3293円	4000円
第4段階	4116円	5000円
第5段階	4940円	6000円



介護保険料は三年ごとに見直しされます。○六年からの三年間の保険料を今年度中に事業計画をまとめます。厚労省は、年率10%程度伸びている実績をもとに試算しました。基準の第二段階（住民税が世帯全員非課税）の場合でも夫婦で月6千円にもなり、低所得者に重い保険料です。減免制度の拡充が急務です。

やす民報

発行 日本共産党野洲市委員会
2004年10月24日 3

市政へのご意見・ご要望、暮らしの相談をお気軽にお寄せください

小菅六雄 (住所) 比江668-3 (TEL) 589-4971 (FAX) 589-6184
野並享子 (住所) 北野1丁目7-10 (TEL) 587-0985 (FAX) 586-1102